

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
農業経営統計



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査結果の秘匿の保護に万全を期します。

農業経営統計調査

〇年産 大豆生産費統計調査票

(組織法人経営体用)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. 〇年産の大豆生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

★〇印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	①
------	---

ご不明な点がございましたら、次の問合せ先までご照会ください。

【問合せ先】

2020センサス 番号	都道 府県	市区町村	旧市区 町村	農業集落	調査区	客体番号

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「大豆(※1)の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、○年産の大豆の生産(※2)のためにかかった経費や
労働時間等について記入をお願いします。

※1 大豆とは
普通大豆、特定加工用大豆及び種子大豆(黒大豆は除きます。)
が該当します。

※2 この調査での大豆の生産とは
組織内での生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法(大豆負担割合について)】

大豆を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から大豆負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
大豆と水稻を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

(記入例)

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、大豆「2ha」、水稻「8ha」
の作付地に施肥した場合

例1 大豆に施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	大豆 負担割合 (%)
肥料(購入)計	200	20000	100

大豆負担割
合には100%
と記入

例2 大豆、水稻に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
大豆と水稻の作付面積割合「2:8」を目安に大豆負担割合
を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	大豆 負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	10000	20

大豆負担割
合には20%
と記入

【大豆負担割合の設定方法】

大豆を含めた複数の作物を作付けしている場合の大豆負担割合を設定する
方法について説明します。

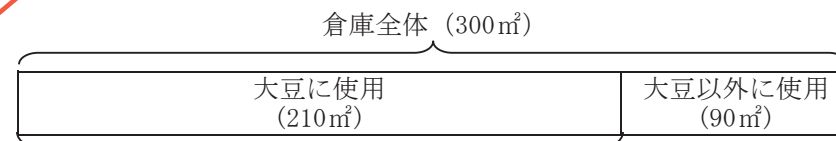
(1) 倉庫(建物)の場合

倉庫の全面積のうち、大豆生産のために使用した面積の割合を「大豆負
担割合」とします。

$$\text{大豆負担割合} = \frac{\text{大豆に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うち大豆生産のために210㎡、大豆以外の作物に
90㎡を使用した場合の「大豆負担割合」は70% (210㎡÷300㎡×100) になり
ます。

○倉庫(300㎡)の負担割合のイメージ図



大豆負担割合：70%

(2) 農機具(トラクター)の場合

トラクターの全使用時間のうち、大豆生産のために使用した時間の割合
を「大豆負担割合」とします。

$$\text{大豆負担割合} = \frac{\text{大豆に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うち大豆生産のために80時間、
大豆以外の作物に120時間使用した場合の「大豆負担割合」は40%
(80時間÷200時間×100) になります。

調 査 事 項

ページ

- 【1】 経営の概況 3
経営している耕地の状況、構成員の人数や構成農家の世帯数、大豆生産における作業受託・委託別状況、農業共済金及び助成金等について記入してください。
- 【2】 生産物の販売等の状況 5
大豆の品質・用途別、くず大豆等の販売状況について記入してください。
- 【3】 大豆の生産のために使用した資材等 6
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、ライスセンター費等の賃借料・料金等について記入してください。
- 【4】 物件税及び公課諸負担 9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。
- 【5】 土地改良及び水利費 9
土地改良区費、水利組合費等の負担金額について記入してください。
- 【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子 9
借入金残高、支払利子について記入してください。
- 【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況 10
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
- 【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況 11
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
- 【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況 12
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
- 【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等 13
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。
- 【11】 土地の面積及び地代 14
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。
- 【12】 作業別労働時間 15
構成員、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地（a）		借入地（a）	
田	ha	a	ha	a
普 通 畑				
樹 園 地				
牧 草 地				

2 構成員数と構成農家数等

構成員、農業年雇の人数、構成農家世帯数について記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	人 数 等	単 位
構 成 員	貴組織法人に出資している個人（自然人）のうち、貴組織法人の事業に1日以上従事した者		人
農 業 年 雇	構成員を除き、農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		人
構 成 農 家 世 帯	貴組織法人に出資している個人（自然人）の属する農家世帯（経営耕地面積が10a以上又は農産物販売金額が15万円以上の世帯）		戸

構成農家世帯数は、貴組織法人への出資者（個人）が農家世帯である場合に、その世帯数を記入します。例えば、同じ農家世帯から出資者が2名いる場合、ここでいう構成農家世帯数は「1」戸になります。

3 認定農業者の状況

貴組織法人は認定農業者ですか。
該当を○で囲んでください。

はい	いいえ
----	-----

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年における大豆の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年前	2 年前	3 年前	4 年前	5 年前
10 a 当たり収量 (kg)					

本調査の対象作物は、普通大豆、特定加工用大豆、種子大豆です。
黒大豆は含めないでください。

5 大豆生産における作業受託・委託の状況

乾燥・調製は、乾燥子実の数量を記入してください。

(2) 委託作業別の状況

区 分	数 量	単位
全 作 業	ha a .	a
耕 う ん ・ 整 地	.	a
は 種	.	a
防 除	.	a
刈 取 ・ 脱 穀	.	a
乾 燥 ・ 調 製	万 千 百 十 . 0	kg

区 分	数 量	単位
耕 うん ・ 整 地	100 ha	a
は 種	100	a
防 除	100	a
刈 取 ・ 脱 穀	100	a
乾 燥 ・ 調 製	100 万 千 百 十	kg

当年産に作付けた大豆の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積 (a)
品 種 1		ha a
品 種 2		a
品 種 3		a
品 種 4		a
品 種 5		a

注：面積の合計が当年産の大豆作付面積です。

当年産の大豆に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金 (円)	受 取 金 (円)
	万 千 百 十	万 千 百 十
農 業 共 済		

注：農業共済の受取金には無事戻し金も含まれます。

1 作柄概況

3 栽培状況の変化

(1) ~~新たな品種の導入~~

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

通信欄

【2】生産物の販売等の状況

1 大豆の品質・用途別の販売状況等

当年産の販売状況等について、黄色の欄に記入してください。
また、1等、2等、3等・規格外及び特定加工用について、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。
なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分			内 容 例 示	数 量 (kg)				金 額 (円)			
販 売 用 （ 予 定 を 含 む 。）	普 通	1 等 (計)									
			農産物検査において「1等」と判定されたもの								
	大 豆	2 等 (計)									
			農産物検査において「2等」と判定されたもの								
		3等・規格外 (計)									
	特 定 加 工 用 (計)		農産物検査において「3等」又は「規格外」と判定されたもの								
	そ の 他		特定加工用大豆として農産物検査において「合格」又は「規格外」と判定されたもの (豆腐・油揚げ・しょう油・きな粉等、大豆の原形をとどめない用途に使用する大豆。)								
組 織 内 消 費	食 用		種子用のほか、普通大豆や特定加工用と同等の品質を有するもの								
	種 子 用		食用に仕向けた（予定を含む。）もの								
	そ の 他		種子用に仕向けた（予定を含む。）もの 食用、種子用以外に仕向けた（予定を含む。）もの								

注：組織内消費については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

2 くず大豆等の状況

当年産の大豆生産で発生したくず大豆等（農産物検査で等級がつかなかったくず大豆等。）の状況について、記入してください。
なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販 売 用	販売した（予定を含む。）もの		
組 織 内 消 費	組織内に仕向けた（予定を含む。）もの		

注：組織内消費については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

自由記入欄

【3】大豆の生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産の大豆生産のために使用した種子について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 種子（購入）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額（円）				
			万	千	百	十	一
計		—					

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

(2) 種子（自給）

品 種 名 等	数 量	単 位

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の大豆生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	大豆 負担割合 （%）	備 考 欄
計			—			
窒 素 質						
リン 酸 質						
カリ 質						
けい 酸 質						
（炭酸カルシウム を含む）						
複 合 肥 料						
土 壌 改 良 資 材						
たい肥・きゅう肥						
そ の 他			—			

※融雪剤として使用した
分は「5 諸材料費」
に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬
入り肥料、ペースト肥
料、苦土質肥料、微量要
素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

- ・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・大豆以外の使用分を含めて記入する場合は、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（組織内で生産した肥料）

資 材 名 等	数 量（kg）	大豆 負担割合 （%）
た い 肥		
き ゅ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注1：稲・麦わらは、前作の収穫後には場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。
注2：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

3 農業薬剤費

当年産の大豆生産のために使用した農業薬剤について、黄色の「計」の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資 材 名 等		金 額（円）	大豆 負担割合 （%）	備 考 欄
計				
殺 虫 剤				
殺 菌 剤				
殺 菌 殺 虫 剤				
除 草 剤				
そ の 他				

植物成長調整剤、展着
剤、生産に使用する農
具及び資材の殺菌・消
毒剤など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除費は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
注2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他。」）」に記入してください。

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産の大豆生産のために使用した光熱動力について、黄色の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	大豆 負担割合 （%）
購 入（計）			—		
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
電 力 料			—		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—		
自 給					

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

5 諸材料費

当年産の大豆生産のために使用した諸材料について、黄色の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	大豆 負担割合 （%）
購 入（計）			—		
自 給					

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産の大豆生産のために支払った賃借料や料金について、黄色の「計」の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（円）	大豆 負担割合 （%）
計			—		
負 担 金	農 薬 剤 散 布		—		
	共 同 施 設		—		
	農 機 具 借 料		—		
	航 空 防 除 賃		a		
	賃 耕 料		a		
	は 種 ・ 定 植 料		a		
	収 穫 請 負 せ 賃		a		
	乾 燥 調 製 料		kg		
	そ の 他		—		

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
注2： 乾燥調製施設等に委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

・大豆のみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した大豆生産に関する物件税について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額（円）	大豆負担割合（%）
計		
固定資産税（建物）		
固定資産税（農機具）		
不動産取得税（土地以外）		
水利地益税		
都市計画税（土地以外）		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものを除いて記入してください。

・大豆のみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：
使用面積割合

固定資産税（農機具）、共同施設税：**機械等の使用時間割合**

2 公課諸負担

1年間に負担した大豆生産に関する公課諸負担について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額（円）	大豆負担割合（%）
計		
集落協議会費（地域集落等の会費）		
農業協同組合費		
農事実行組合費（大豆作部会等の各種部会費）		
農業共済組合賦課金		

・大豆のみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：**農業収入全体のうち、大豆の収入が占める割合**

農業共済組合賦課金：**作付面積割合**

【5】土地改良及び水利費

当年産の大豆生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	大豆作付ほ場負担金額（円）		大豆負担割合（%）
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他（整地、表土扱いのなま事業等）			

・大豆のみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、大豆の収入が占める割合を目安に記入してください。

2 水利費等

費用名等	大豆作付ほ場負担金額（円）	大豆負担割合（%）
水利に係る費用計		

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産の大豆生産のための借入金及び支払利子について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・大豆のみの生産に係る金額を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の金額を含めて記入する場合には、その使途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名（用途）	調査開始時未償還残高（円）	支払利子額（円）	大豆負担割合（%）
計			
借入金			
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

大豆生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「大豆負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ又は構造コードが「その他」の場合に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

- ・大豆のみに使用した場合は、100（%）としてください。
- ・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	構造 コード	新 築	古 古	耐用 年数 (年)	取得年月		取 得 価 額 (円) 購入金額から補助金を控除 した額を記入してください。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円) 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。	修 繕 費 (円) 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。	保 険 料 (円) 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。	大豆 負担 割合 (%)	年 内 異 動 状 況	
							年 (西暦)	月						異 動 コ ード	異動に伴う発生金額 (円) 売却金額、取り壊しの金額
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															

種類コード		
建 築 物		
1	住 宅	8
2	事務所	11
3	納屋・倉庫	12
4	作業場	13
構 築 物		
14	稲 架	18
15	コンクリートけい畔	19
16	暗きょ排水施設	25
17	客 土	31

構造コード		
建 築 物		
(1住宅)～(13その他の建築物)		
1	木 造	6
2	合成樹脂造	7
3	鉄筋コンクリート	8
4	コンクリートブロック	
5	木造モルタル	9
6	金 属	10
7	その他	11
8	鉄 骨	12
9	骨格材の肉厚3mm以下	
10	骨格材の肉厚3～4mm	
11	骨格材の肉厚4mm以上	
構 築 物		
(14稲架)～(31その他の構築物)		
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2
3	金 属	5
4	木 造	6
7	土 管	7
8	合成樹脂	
9	塩化ビニール	
10	その他	

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

大豆生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～
「大豆負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（対人・対物除く車両分のみ。）の掛金を記入してください。

- ・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品中古	耐用年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	修繕費 (円) 当年の当該自動車等 の修繕費を記入してくだ さい。	自動車保険料 (円) 当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。	自動車・ 軽自動車税 (円) 当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。	当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。		大豆 負担 割合 (%)	年内異動状況	
						年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自賠責保険 (円)		異動 コード	売却金額 (円) 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

大豆生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「大豆負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） （購入金額から補助金を控除した額を記入してください。）	農業経営基盤強化準備金 （円） （農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。）	修繕費 （円） （当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。）	保険料 （円） （当年の当該農業機械の保険料を記入してください。）	軽自動車税 （円） （当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。）	当年、車検を受けた車両について記入してください。		大豆負担割合（％）	年内異動状況	
						年（西暦）	月						自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」）
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	

種類コード		
3	歩行用トラクター	21 普通型コンバイン
4	乗用トラクター	23 大豆収穫機
8	たい肥等散布機	29 脱穀機
9	肥料散布機	31 乾燥機
10	総合は種機	54 トレーラー
16	中耕除草機	56 その他の農機具
17	動力噴霧機	57 パソコン
18	動力散粉機	58 その他の生産管理機器
20	自脱型コンバイン	33 ドローン

型式コード		
(4 乗用トラクター)		(20 自脱型コンバイン)
1	20馬力未満	1 3条刈以下
2	20～50馬力未満	2 4～5条刈
3	50～80馬力未満	3 6条刈以上
4	80～100馬力未満	
5	100馬力以上	
		(56 その他の農機具)
		1 その他・耐用年数3年
		2 その他・耐用年数4年
		3 その他・耐用年数5年
		4 その他・耐用年数6年
		5 その他・耐用年数7年
		上記以外の農機具
		6 その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費・生産管理関係の費用等

当年産の大豆生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、黄色の「計」の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				大豆 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
							【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				大豆 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							【購入費】 ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
							【技術習得の費用】 ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
							【電話代・通信費】 ・スマートフォンの通信料

【11】土地の面積及び地代

当年産の大豆の収穫が終わる前の1年間に、
・大豆のみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
・大豆以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、大豆とそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）に小麦と大豆を作付けており、過去1年間における作物別の収入が小麦300万円、大豆200万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
 $\text{大豆200万円} \div (\text{小麦300万円} + \text{大豆200万円}) \times 100 = 40 (\%)$

1 所有地
(1) 作付地

当年産の大豆生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		大豆 負担割合 (%)	地 目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1			.		.		☐	☐
2			.		.		☐	☐
3			.		.		☐	☐
4			.		.		☐	☐
5			.		.		☐	☐
6			.		.		☐	☐
7			.		.		☐	☐
8			.		.		☐	☐
9			.		.		☐	☐
10			.		.		☐	☐

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

2 借入地
(1) 作付地

当年産の大豆生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		支 払 地 代 (円)	大豆 負担割合 (%)	地 目	
		ha	a	ha	a			田	畑
1			.		.	万 千 百 十		☐	☐
2			.		.			☐	☐
3			.		.			☐	☐
4			.		.			☐	☐
5			.		.			☐	☐
6			.		.			☐	☐
7			.		.			☐	☐
8			.		.			☐	☐
9			.		.			☐	☐
10			.		.			☐	☐

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の大豆生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

当年産の大豆の収穫が終わる前の1年間に、
・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 (a)		使 用 面 積 (a)		大豆 負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	
1			.		.	
2			.		.	
3			.		.	

(2) 建物敷地等

当年産の大豆生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 (a)		使 用 面 積 (a)		支 払 賃 借 料 (円)	大豆 負担割合 (%)
		ha	a	ha	a		
1			.		.	万 千 百 十	
2			.		.		
3			.		.		

【12】作業別労働時間

当年産の大豆生産における主な作業時間（受託した作業時間は含みません。）について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 構成員（年齢階層別）・雇用別の労働時間

作業ごとの延べ作業時間とその作業に携わった実人数を記入してください。
なお、構成員の労働時間については、構成員の年齢階層（65歳未満、65～69歳、70～74歳、75歳以上）別に記入してください。

作 業 種 類	内 容 例 示	構 成 員 の 年 齢 階 層								雇 用		作 業 種 類
		65 歳 未 満		65 ～ 69 歳		70 ～ 74 歳		75 歳 以 上		合 計		
		延べ 作業時間	実人数	延べ 作業時間	実人数	延べ 作業時間	実人数	延べ 作業時間	実人数	延べ 作業時間	実人数	
育 苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等	時間	人	時間	人	時間	人	時間	人	時間	人	育 苗
耕 起 整 地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布											耕 起 整 地
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥											基 肥
は 種	種子予措、選種、消毒、種まき、覆土											は 種
定 植	苗取り、植穴堀り、苗運搬、定植、補植											定 植
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥											追 肥
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布											中 耕 除 草
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破砕、ほ場見回り											管 理
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策											防 除
収 穫	刈取、運搬、にお積みなど天日乾燥に係る作業											刈 取 脱 穀
乾 燥	乾燥、調製											乾 燥
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）											生 産 管 理
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等											間 接 労 働

2 支払賃金

当年産の大豆生産のために雇用者に支払った労賃（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	大豆 負担割合 （％）
合 計		

・大豆生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（％）としてください。
・大豆生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。